学生×企業　協創プロジェクト

ゴミ拾いビンゴで街を綺麗に

G1（宜野湾高校）











１．なぜこの企業テーマを選んだのか

私たちが掃除を担当していた多目的トイレに飲みかけの缶が放置されいる等の問題があり、それをどうにかできないかと考えた。そこで「公共の使い方について」というテーマのもと、探究活動を行うことにした。その際、先生から送られてきた今回のプロジェクトを読み、企業テーマが私たちの探究活動と関連するのではないかと思った。

２．プロジェクト概要

・実施日
９月１０日（木）　午後１６時３０分～１７時３０分

・場所
宜野湾高校周辺

2. プロジェクト概要（続）

・場所を選んだ理由
近くのビーチを見に行ったところあまりゴミが落ちていなかったため、「学校周辺はどうなのだろうか」と気になり試しにルートを決めて歩いてみると想像より多くゴミが落ちていたから。

・工夫
参加人数が多かったことやゴミをたくさん取れるようにするためにコースを二つに分けた。
沢山の人が気軽に参加できるようにビンゴ要素をいれ、楽しみながらゴミ拾いを行えるようにした。
ビンゴ用紙には事前にどんなゴミが落ちているか予想を記入し、少しでもゴミ問題について考えてもらえるようにした。

2. プロジェクト概要（資料）

ビンゴカード

ビンゴをしながら街をキレイにしませんか?!

～「学生×企業　おきなわ SDGs 協創プロジェクト『ゴミ拾いの県民運動化』」～

書いたら提出お願いします

どんなゴミが落ちているか、どんなゴミが多そう

か好きに予想して書いてみてください！！

	参加しよう	

参加ありがとう！

企画内容

ビンゴをしながら街をキレイにしませんか?!

～「学生×企業　おきなわSDGs協創プロジェクト『ゴミ拾いの県民運動化』」～

☆活動内容

グループで1枚事前に9マスのビンゴカードにどんなゴミが落ちているか予想を記入してそれを利用しながら学校周辺のゴミをみんなで拾う。※ビンゴに景品等はございません





☆日時

9月10日（木）放課後

16時20分～17時20分の1時間程度



☆集合場所

第1体育館前

☆目的

ビンゴをしながらゴミ拾いをすることでより沢山の人に参加してもらい、高校周辺の現状やゴミの課題について考えてもらう機会にする。

☆持ち物

飲み物　ビンゴカード　色ペン

※軍手、ゴミ袋は用意してあります。









☆注意事項

・熱中症に気をつけて行いましょう。

・体調が悪くなったり怪我をした場合はすぐ知らせてください。

・ゴミ拾い終了後に集合写真を撮ります。

みんなで楽しみながらゴミを拾って街をきれいにしましょう！！

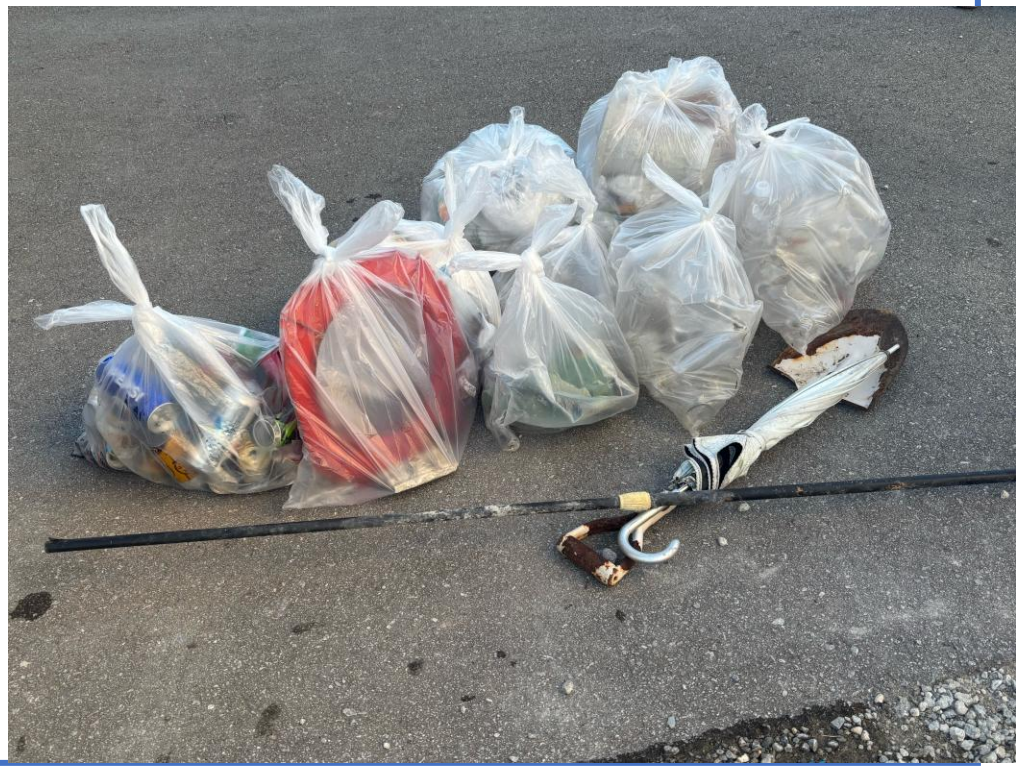
３．プロジェクト結果

参加人数：宜野湾高校 62名

回収量：燃えるゴミ4袋・不燃ゴミ1袋・缶1袋・
ペットボトル2袋・瓶1袋

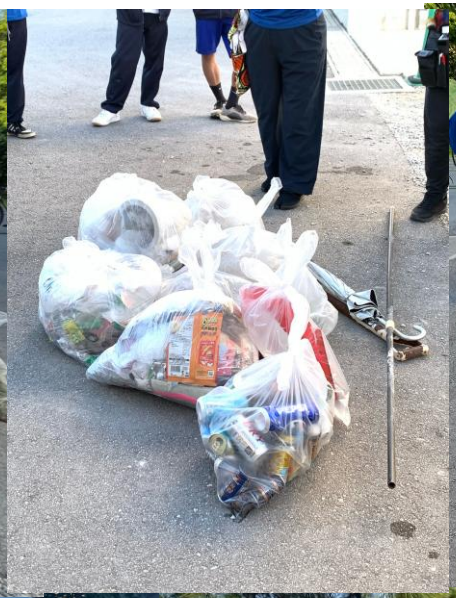
種類内訳：
最多 タバコの吸い殻
ペットボトル
空き缶
お菓子の袋





3．プロジェクト結果（画像）











4．プロジェクトを通じた気づき（現場でわかった課題）

・雑草が生えていて隠れるところや人目のつきにくい場所にたくさん捨てられていた。
・小さなチリゴミだけでなく傘やスコップなんかも落ちていてゴミは小さなものだけではないのだなと思った。
・やはりタバコの吸い殻がそこかしこに落ちていた。
→路上喫煙しているのでは？と考えた

5．今後の展望

自分自身でできること
外を歩くときはゴミ袋を持つ、使い捨てを減らす、マイバックやマイボトルを使う、ゴミをきちんと持ち帰る、ゴミの捨てる場所を把握する